

⑦ 公開実用新案公報(U) 平3-31442

⑧ Int. Cl.⁵

A 61 H 33/04
35/00

識別記号

庁内整理番号

A 7720-4C
C 7720-4C

⑨ 公開 平成3年(1991)3月27日

審査請求 未請求 請求項の数 5 (全1頁)

⑩ 考案の名称 温浴温熱器

⑪ 実 願 平1-85578

⑫ 出 願 平1(1989)7月19日

⑬ 考 案 者 進 藤 国 忠 兵庫県小野市敷地町1075番地

⑭ 出 願 人 有限会社美園製作所 兵庫県小野市敷地町1075番地

⑮ 実用新案登録請求の範囲

- (1) ヒータと砂又は砂と類似した粒状物等を収容した容器と温度制御器とを似て構成したことを特徴とする温浴温熱器。
- (2) 鉱泥又はモール泥等を収容した容器と温度制御器を設けたヒータとを以て構成したことを特徴とする温浴温熱器。
- (3) オガクズ又は木性成分を有つ粉、粒子等を収容した容器と加熱器と温度制御器とを似て構成したことを特徴とする温浴温熱器。
- (4) モミガラ又は植物性成分を有つ粉、粒子等を収容した容器と加熱器と温度制御器とを似て構

成したことを特徴とする温浴温熱器。

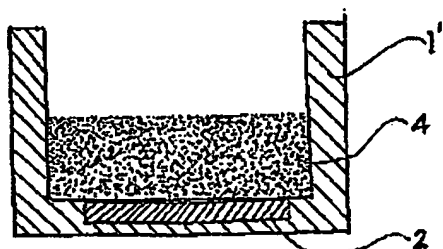
- (5) 液体又は薬剤を添加混合したことを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1乃至第4請求項記載の温浴温熱器。

図面の簡単な説明

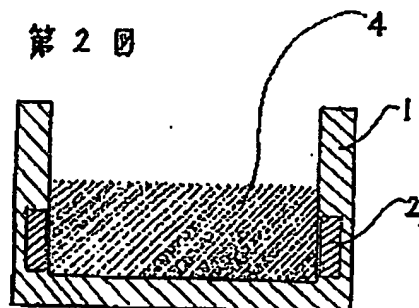
第1～第3図は本考案の一実施例で、第1図はヒータを下方に取り付けた、第2図はヒータを側方に取り付けた、第3図はヒータを下方内部に取り付け、容器にカバーを設けた、夫々その縦断面図である。

1…容器、2…ヒータ、3…カバー、4…収容物、5…仕切り板。

第1図



第2図



第3図

